

旭化成（株）に対し、 「DBJ環境格付」に基づく融資を実施 —最高ランクの格付を取得—

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）は、旭化成株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：小堀秀毅、以下「旭化成」という。）に対し、「DBJ環境格付」に基づく融資を実施しました。

「DBJ環境格付」融資は、DBJが開発したスクリーニングシステム（格付システム）により企業の環境経営度を評点化、優れた企業を選定し、得点に応じて融資条件を設定するという世界で初めての融資メニューです。

旭化成は、「Creating for Tomorrow 昨日まで世界になかったものを。」をグループスローガンに掲げ、マテリアル、住宅、ヘルスケアの各事業を展開する企業です。中期経営計画「Cs+ for Tomorrow 2021」においては、持続可能な社会への貢献を掲げています。

今回の格付では、以下の点を高く評価しました。

- (1) ライフサイクル全体で環境貢献度を定量化し、外部専門家の視点を踏まえ認定された環境貢献製品の普及拡大を推進するなど、本業を通じた堅実かつ高度な環境経営を展開している点
- (2) 川上企業としてサプライチェーン上の化学物質管理に積極的に取り組むほか、CSR全般に配慮する調達ガイドラインを策定し、独自の基準に基づき調達先を評価、改善指導を行うなど、持続可能なサプライチェーン構築を推進している点
- (3) 多岐にわたる事業領域を有する中、TCFDシナリオ分析を通じて気候変動にかかるリスクと機会を定量的に把握したうえで、サステナビリティの観点を踏まえ事業ポートフォリオを評価し、構造転換を図ることとしている点

その結果、旭化成は「環境への配慮に対する取り組みが特に先進的」という最高ランクの格付を取得しました。

DBJは、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、環境配慮型経営に向けたお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

【お問い合わせ先】

企業金融第1部 電話番号 03-3244-1680